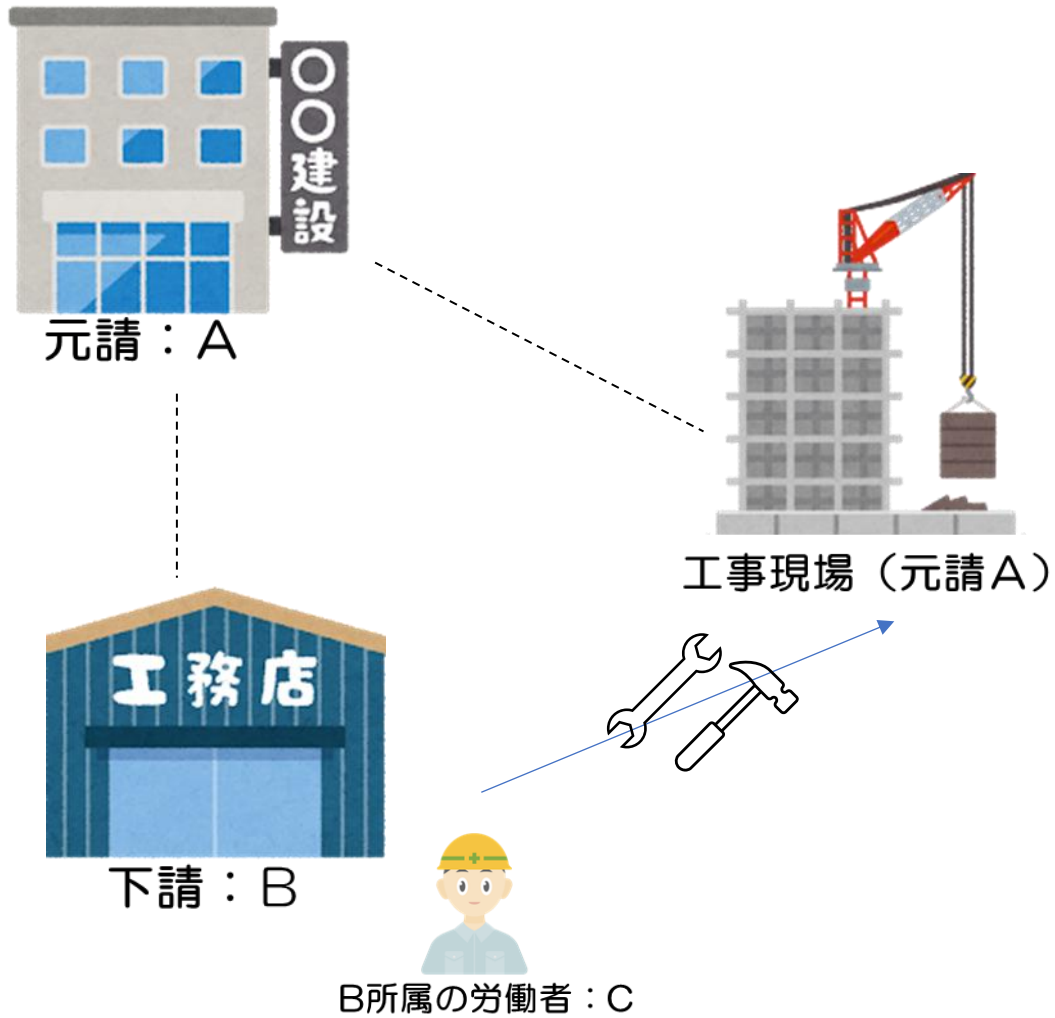


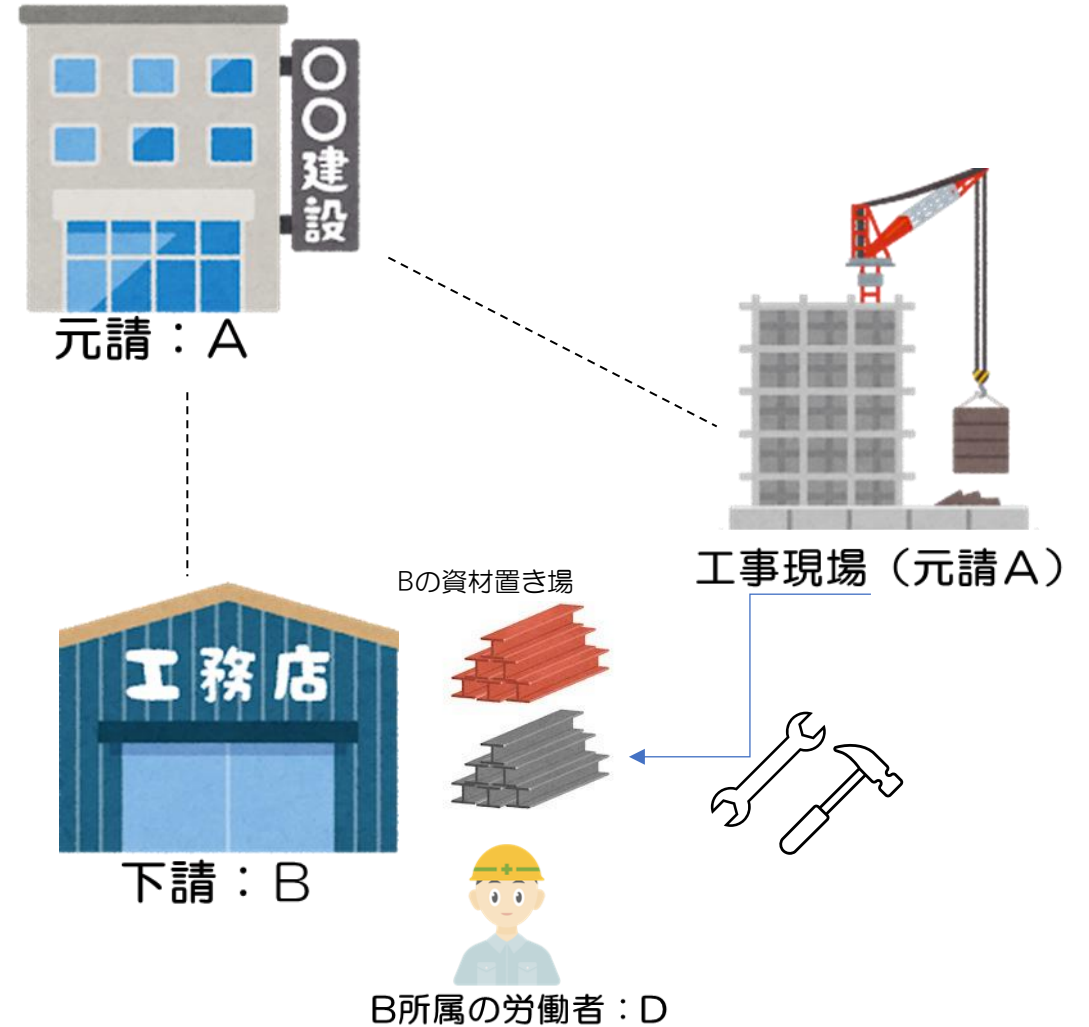
参考 1 元請の「現場労災」の保険関係が適用となる場合（＝下請の「現場労災」及び「事務所等労災」の保険関係の適用にならない）

例 1



* 下請Bの労働者Cが工事現場（元請A）の現場作業に従事した場合は元請Aの「現場労災」に含める

例 2

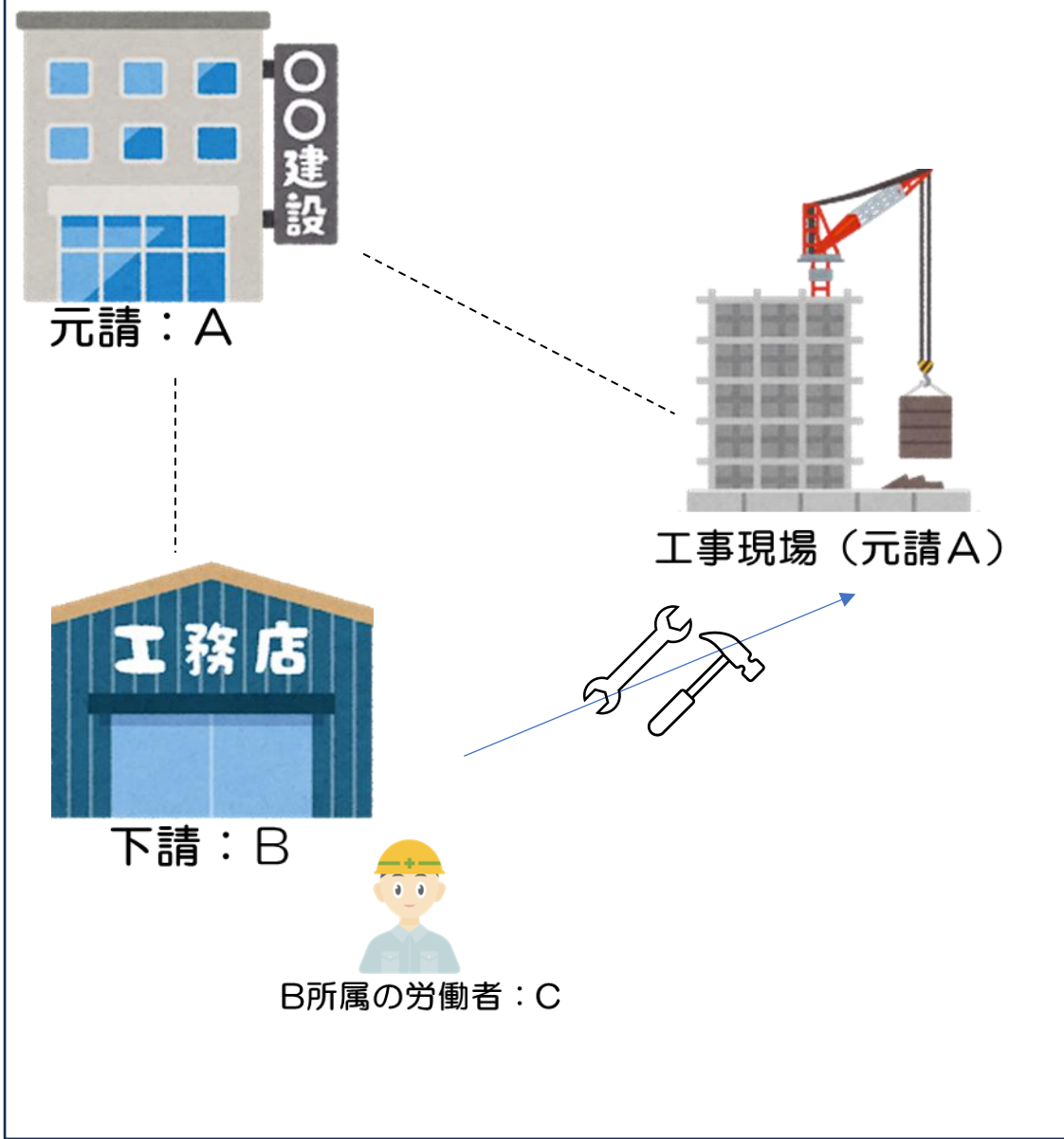


* 下請Bの労働者Dが工事現場（元請A）の作業の一部を自社の資材置き場で整理業務に従事した場合は元請Aの「現場労災」に含める

参考2 同一の事業場（下請B）内の労働者でも従事している業務によって適用となる保険関係が異なる場合

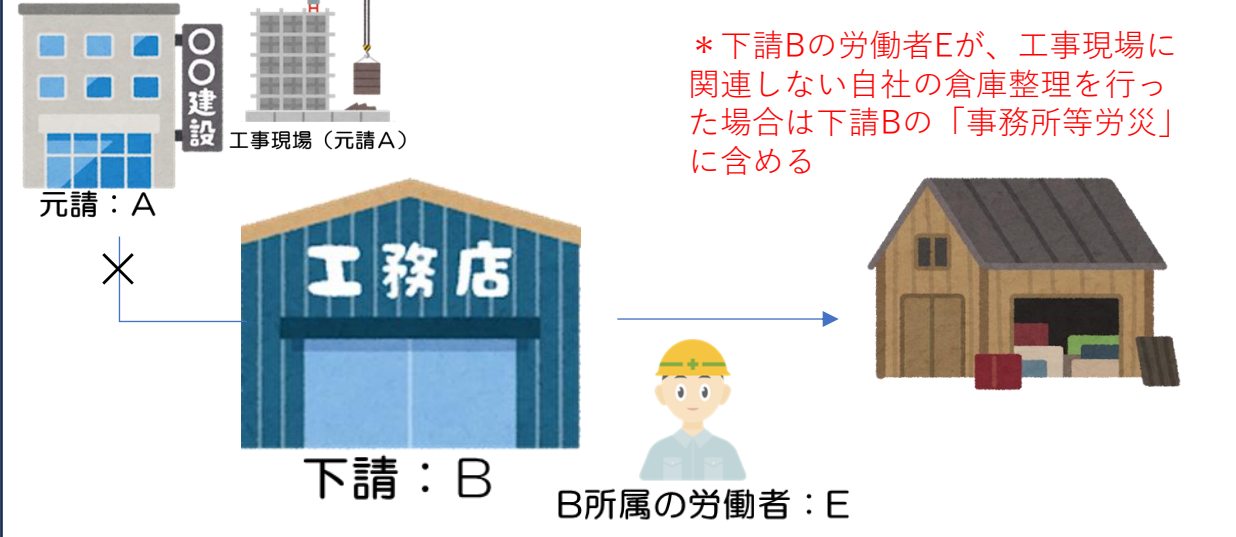
例3（例1と同じ）

元請Aの「現場労災」の保険関係が適用となるケース



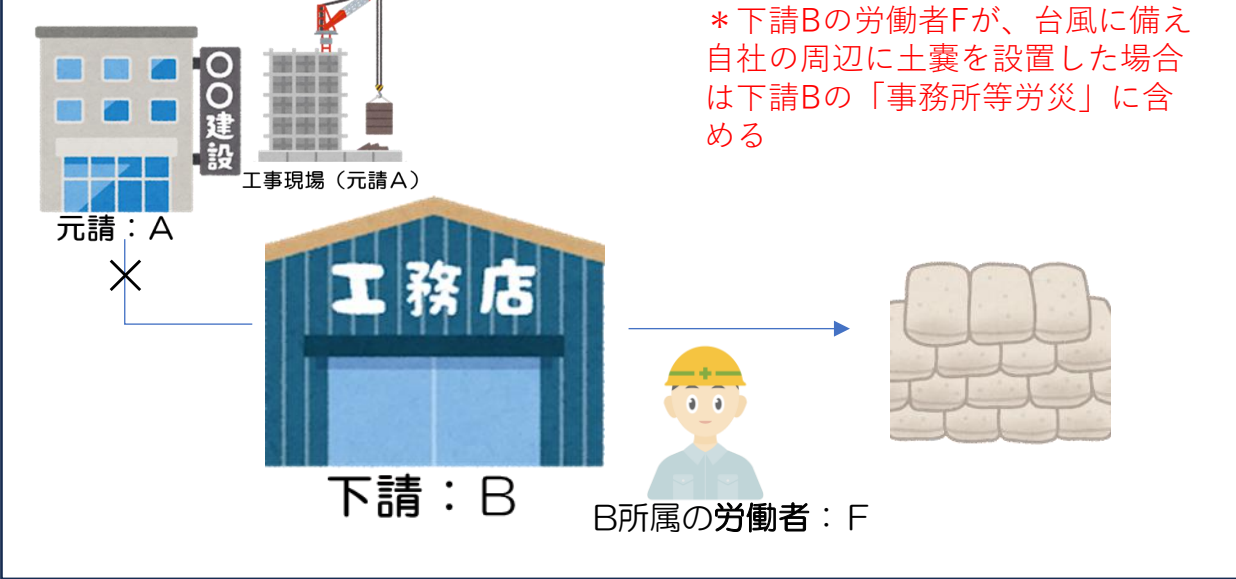
例4

下請Bの「事務所等労災」の保険関係が適用となるケース

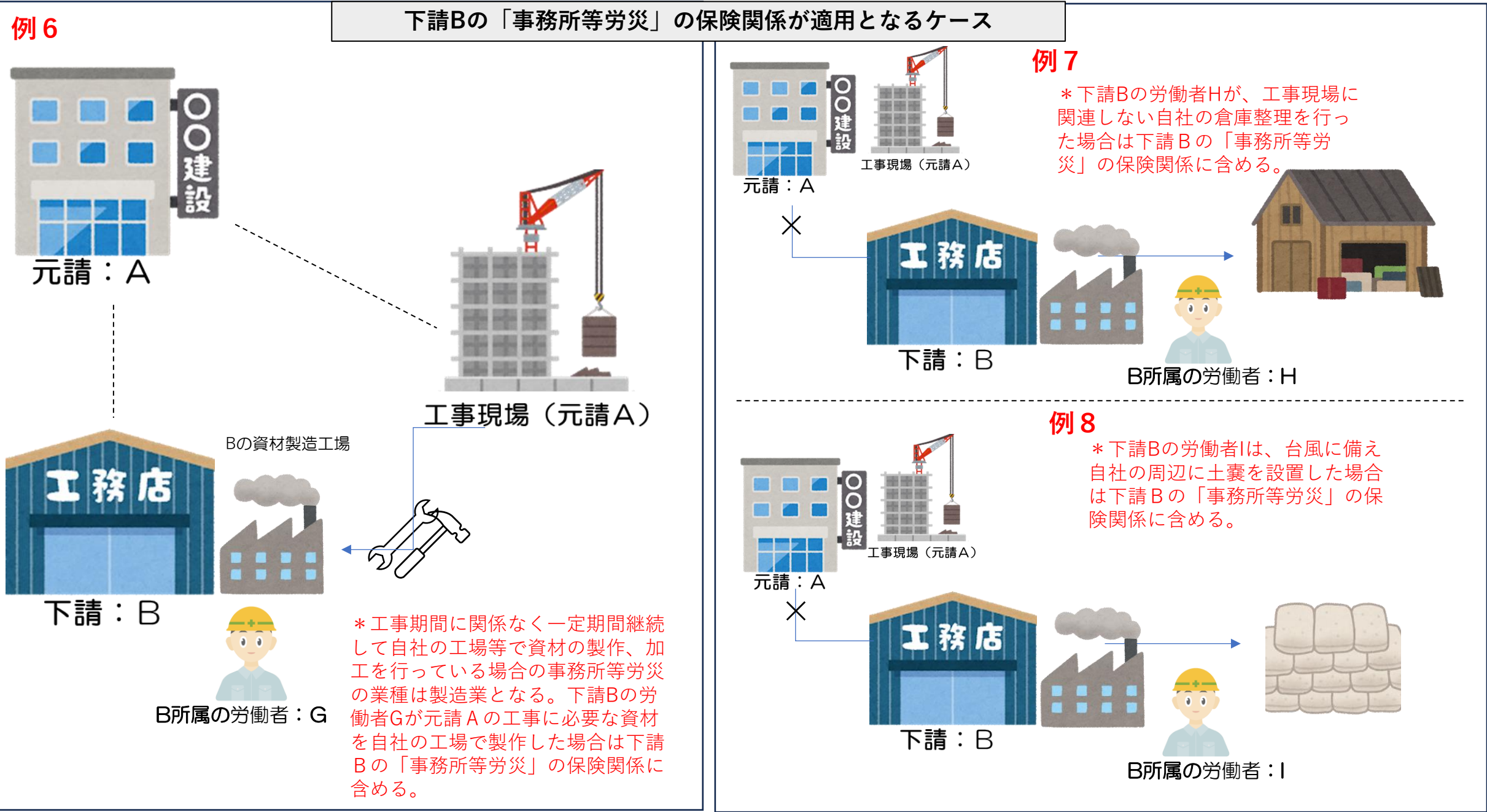


例5

* 下請Bの労働者Fが、台風に備え自社の周辺に土嚢を設置した場合は下請Bの「事務所等労災」に含める



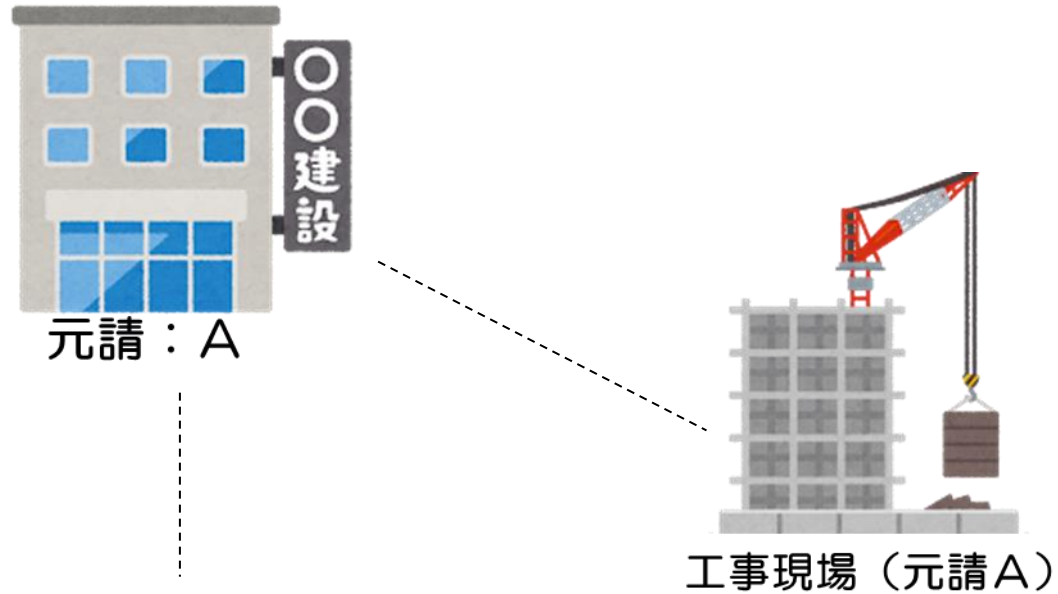
参考3 下請Bは建設資材の製造業を営んでいるため「事務所等労災」の業種が「製造業」の場合（その1）



参考4 下請Bは建設資材の製造業を営んでいるため「事務所等労災」の業種が「製造業」の場合（その2）

例9

元請Aの「現場労災」の保険関係が適用となるケース

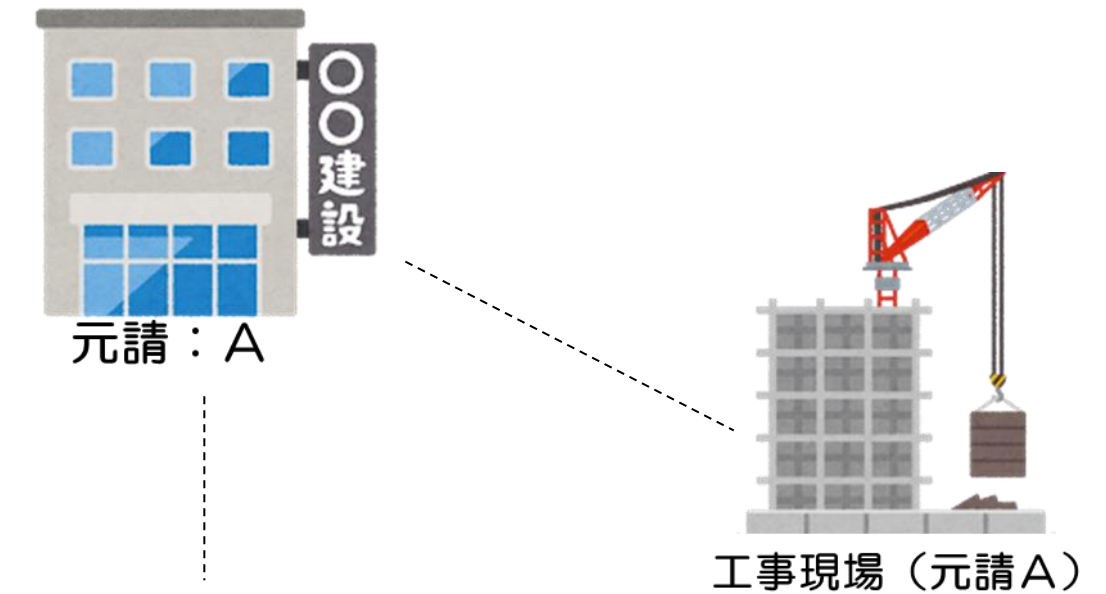


Bの資材製造工場

B所属の労働者：K

* 下請Bの労働者Kが、元請Aの工事に必要な資材を当該工事現場で製作した場合は元請Aの「現場労災」の保険関係に含める。

例10



Bの資材置き場

B所属の労働者：L

* 下請Bの労働者Lが工事現場（元請A）の作業の一部を自社の資材置き場で整理業務に従事した場合は元請Aの「現場労災」の保険関係に含める。